

下田アドベンチャーゲーム&サンライズショートバーティカルレース

■アドベンチャーゲーム ファミリークラス 優勝チームコメント

ExKiku 組がんばり隊 高部 雅明さん

昨年の10月に東伊豆アドベンチャーラリーに出場し楽しかったので、今回は子供の保育所時代のきく組(年長組)と一緒に5家族を誘いExKiku組9チームでエントリーしました。いつも登山やキャンプ等を一緒に行っている仲間達です。我がチームは長男と二人組で、全CP制覇が目標です。

CPは下田市内と寝姿山に点在。スタート&ゴール地点の白浜海岸から下田市内に向かうのには寝姿山を通るか海岸線を通るかの二択でした。うちのチームは行きは海岸線で帰りはロープウェイを使う作戦で行くことにしました。というのもゼッケンをしていれば寝姿山ロープウェイを使えるということで、寝姿山に登るのは徒歩ではなく、下田市内からロープウェイを使うことで体力温存しようと考えたからです。

レースは白浜海岸の砂浜でのばら撒きクイズから。ばら撒きクイズは問題が入った小さな袋をスタッフに渡し、中のクイズを答えて正解ならばスタートポイントから離脱できるというもの。前の組は「はずれー」のコールの後、「マジかよー」と言う悲痛な叫びと共に、やり直し。外れじゃありませんようにと祈りながら待っていると、自分達の袋には無事クイズが入っていた様子。クイズは「寝姿山と下田富士では、寝姿山の方が高い。○か×か?」。そういえば、下田で一番高い寝姿山にも登りますみたいなことを言っていた気がするなーということで、長男と声を合わせて「○」と答えると、見事正解。周りを見渡すとまだスタート地点から出発した人はいない様子。

海岸沿いの道を歩き始めて暫くして後ろを振り返ると、やはりみんなは山に向かっていて、こちらに来ているチームは見えません。不安になりましたが、長男と一緒に頑張って歩きます。途中でCPもないので、歩くのも飽きてきたのですが、途中の景色はなかなか美しい。とはいえ、止まって写真撮るのも勿体ない。そうこうしているうちに、下田公園のCP10に一番乗り。ここまでは作戦通り。ここでは公園内を巡ってptゲットしなくてはならないのですが、思った以上に広い公園で全部のCPに行くどころか、ここだけで1時間ぐらい使ってしまうそう。CPの課題をクリアする為に、石段の数を数え終わったところで、「サトシゲッコウガ隊」とすれ違います。そのとき、「逆から廻ってるんですか?」と訊かれ何でかなーと思いつつ、別れてから暫く進むと「あれ?ここ通らなかつたっけ?」。そうなんです。進む方向を間違えていたことに気づき、走って「サトシゲッコウガ隊」に追いついて、以降、ゴール直前まで一緒に行動しました。振り返ると、これがよかったみたいで、落ち着いて楽しく行動できたので最後まで頑張れました。

CP10に戻る前に寝姿山経由で来た「サラム丸かじりし隊」とすれ違い、訊くと寝姿山のCPは全て廻ったとのこと。この時点で、既に全CP制覇を諦めて、下田富士(191m)の上にあるCP9に行くのはやめようかと思っていたのですが、このままでは勝てないということで、やはりCP9に行くことに。ヘトヘトになりながら、ここを登って降りて、市内最後のCPであるCP4に向かいます。この途中で次男と妻の「優勝し隊」に出遭ったのですが、元気そうに歩いていたので、そのときはあまり廻れていないだろうなと思っていました。実際には、CP9とCP1以外を廻り3位のチームと7点差。しかも、CP7のチームの二人が同時に石を投げて当たればポイントが貰えるというイベント「和み石投げ」で妻が外さなければ3位になっていたという大健闘だったようです。

寝姿山のCPを全部廻るのには、1時間は欲しいところ。ロープウェイが15分間隔だったので、13時に間に合おうと頑張ったのですが、少し遅れてしまいロープウェイ乗り場で缶ジュースを飲みトイレに行き準備万端。13時15分発のロープウェイに乗り再出発。レース後、一緒に出たチームと話すと、寝姿山のCPは少し探したということでしたが、幸いこの2チームは、ほとんど迷うことなく全てのCPを廻って、後残すのは途中にあるというCP1のみ。

下り始めると「サラム丸かじりし隊」が前方にいるのを発見。追いつくともう戻るだけだけど、間に合うかなーとダッシュして先行されてしまいました。そこでCP1はもう少し先だよーって情報も得て、ついていくとCP1を発見。みんなCP1のパンチをしてから最後の力を振り絞り猛ダッシュ。時間が気になっていたのも、「サラム丸かじりし

隊」を追い越し、「サトシゲッコウガ隊」を振り切り、そのままゴール。51分にゴールだったので、共闘した「サトシゲッコウガ隊」と4人で手を繋いでゴールすればよかったかも。ゴール寸前に「いくらのお風呂にはいり隊」がゴールしたり、「ジェットーカイト隊」が海岸沿いを30分も走って時間ギリギリにゴールしたり、「サトシゲッコウガ隊」がゴール直前でパスポートを落として探していたりと色々なドラマもありました。

今回、友達や家族で9チーム出たことで新たな楽しみがありました。途中で全てのチームに出遭うこともでき、負けたくない頑張ったり、レースが終わってから話したりと、また次もみんなで出たいねーと盛り上がりました。レース中はそんなに余裕がなかったのですが、レース前やレース後に下田の海や温泉、食等を満喫し、こんないいところだったのと再認識することもできました。スタッフの皆様ありがとうございました。